

保育座談會

五〇

——木工・きびがら細工・豆細工・摺紙・織紙——

時 日 十一月十四日午後三時より

場 所 東京女子高等師範學校附屬幼稚園内

出席者 倉橋教授、堀主事、及川、新庄、菊池、神原、徳

久、白根 坂口の各保母

「木 工」

神原 今日も「製作」について。材料わけにして「木工」からお願ひ致しましょう。

堀 木工は子供だけでやらせた経験は？

新庄 子供だけの経験はありません。子供だけで計畫たてゝすつかり爲ることは出来ないと思ふものですから。

及川 子供だけぢや出来ませぬね。

堀 外國でも板を切るのと鋸で釘を打つことだけ

だ。

及川 さうなんです。板を切る事と釘をうつことは子供に出来ますが

新庄 みんなが釘を打ちたくてしようがないんですよ。

堀 釘を打つには力を集中しなくちゃならぬ。

新庄 子供だけで計畫たてゝ仕上げるのは幼稚園ぢやむつかしうございますね。

堀 外國では先生がこしらへといたものを見て作り度い子供が作つてゐる。その時は先生は手傳はない。薄い板と柱になるものを用意してやる。

新庄 そんなし易しい薄い板は釘をうつとすぐ折れ